



































チャレンジ項目記入数


















5

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		コンプライアンスや法律に基づき、「正しく健全な会社作り」に取り組んでおり、朝礼・昼礼・終礼などで伝えることを徹底し、事務所に掲示することにより共有している。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		全事業活動において、法令違反となることは一切行っていない。日頃から全社員には徹底しておくように伝えている。万が一何らかの事案が起こった場合には、上司が速やかに報告するよう仕組みを整えている。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		日頃から、全てのお客様との取引に対して、不正競争行為となるようなことには関与しないように全社員に周知徹底を図っており、今後もその方針は揺るがない。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		企業活動を行う上で、社会に迷惑をかけないこと、環境に負荷を与えないことなど周知徹底を図っている。社長がその任務を担当し、日頃からその体制を整えている。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		知的財産権の重要性は認識している。焼酎やウイスキーの銘柄に関しては、弁理士を使わず、全て社内にて商標登録を出願し権利化を図っている。銘柄は酒類のブランディングには不可欠であり、とても重要視している。								8.2 8.3	9							16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		弊社は、個人のお客様の個人情報を多数保有しているので、その取り扱いには十分に注意を図っている。担当者・責任者でなければ個人名簿を閲覧することはできない仕組みを作っており第三者に漏洩することはない。																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者・消費者、投資家等及び社会全体)	●		弊社のステークホルダーである、酒卸売業者は良きビジネスパートナーと考えている。SDGsは今後、あらゆる業種の全ての企業や全ての人々にとって非常に重要になることについて、説明を続けている。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●											9		11		13.1		16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●										8	9							17
労働・人権	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		社内において、学歴・年齢・性別・障害・国籍・出自などによる差別やハラスメント等の人権侵害が無いよう日頃より徹底している。日々、新聞・ニュースからの情報等も把握し、そのようなことの無いよう注意喚起を行っている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		工場内は整理・整頓をキチンと行い、酒類の品質に問題が発生しないように、またケガや事故が起こらないように、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		全社員には、性別・年齢・雇用形態に関わらず同一労働・同一賃金が実施できるように体制を整えている。今後、社員を増員する場合においても公正な待遇を実施していく。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		計画を立てて、出来る限り早く仕事の生産性を上げて仕事を終えて残業を減らし、早く帰宅することになっている。仕事と家庭を両立させて自分の時間もしっかりと確保して豊かな人生になるよう推奨している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		様々な団体や市町村役場で開催されている各種セミナーには積極的に参加し、能力開発や教育訓練を行っている。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		社員が健康でいきいきと仕事に励むように、完全週休二日制を導入し、午後には中休憩を実施している。体調が優れない時には、無理をせず休息するよう指導している。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		地元の高齢者の雇用を積極的に行っており、今年度は2名の社員が入社している。経験豊富な働く高齢者の存在は、自然豊かな山都町には必要不可欠である。弊社は、外国人、障害者、高齢者等の違いによる差別や待遇の差はなく、多様な人材が活躍できるよう努めて事業に取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●				3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●										8	9.1		11	12				
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●				3	4					8	9		12					

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		事業活動における廃棄物である、生ごみ、紙ごみ、プラゴミ、段ボール、金属類は、全て分別を行い、廃棄物の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		酒造時における電力やA重油の使用量に関して、毎月ごとの使用量を請求書を元に把握して、その削減のためにこまめに電気を消している。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		【予定】2025年11月までに、簡易計算シートを用いて温室効果ガスの排出量を算出し、設備投資を行う際には排出量の少ない設備を導入し、地球温暖化対策に取り組む。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		環境に配慮して、ガラス瓶や紙パックなど、リサイクル可能で環境にやさしいものを使用している。弊社は自然豊かな山都町にあり、環境に対して特に配慮して事業活動を行っている。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		焼酎・ウイスキーの容器については、資源を有効活用するために、空き瓶と紙パックを使用し、リユース出来るように効率的な資源利用に取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		ここ山都町は、水資源の豊かな町として有名である。弊社としては、貴重な水資源に悪影響を及ぼさないために、焼酎廃液は専門業者に販売し、肥料として再利用している。水資源の保全に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		印刷ミスした事務用紙は、裏紙として活用し、紙資源の活用を実行している。今後、リサイクル品の購入を検討している。また、今後は出来る限り環境に配慮した製品を購入していく。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	2020年より、地元山都町のお米を使ったシングルライスウイスキーの製造を行っている。珍しい商品としての価値を創っていると同時に、食用に適さない「くず米」を原料に使用しており、資源の有効活用が出来ている。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	弊社は、ガラス瓶や紙パッケージを使用している。パックのシュリンクも廃止し、シュリンクレスのパック商品に変更した。												12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

チャレンジ項目記入数

5

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		製品の目視によるチェックはもちろん、備品等の清掃、除菌を徹底して行っている。また、機械の導入により、省力化と品質の安定化を図っている。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		ホームページ等、高齢者やネットが苦手な方でもご注文いただけるよう工夫し、簡単な仕組みにしている。また、電話番号表示も大きい文字にしており、電話でのご注文や問い合わせも可能にしている。									9.1	10	11.7						17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	酒類の原料は、地元山都町の米とさつまいもである。この熊本の誇る地域資源を有効活用しながら、事業を活性化していく。弊社の将来の夢は、山都町をウイスキーの聖地にすることである。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	出来る限り、社屋内の天井、床、壁、外壁等にも木材を使用している。また、倉庫の棚も木材を使用しており、会社全体で木質化を実行している。							7				12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		寄付付き商品にも力をいれており、東日本大震災に際には「がんばれ日本」、熊本地震の際には「復興」、現在のウクライナへも寄付焼酎も商品化している。実績に基づき寄付を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		弊社内には、防災グッズや防災備蓄を常備しており、ハザードマップにて弊社の場所を確認し、災害時の危険性について把握している。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	地元の若者の雇用を積極的に行っており、今年度は1名の社員が入社している。弊社の夢である「山都町をウイスキーの聖地にする」には、地元の若者の力が不可欠であると考え、自然豊かな山都町と共に、地元の若者に選ばれる、更に魅力的な企業を目指していく。				4.4				8.5 8.6								17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17